

ジェネリック医薬品の使用促進に向けた取組について

(全国健康保険協会千葉支部)

1. 電車中吊り広告の実施

- 協会けんぽでは、加入者に対するジェネリック医薬品に関する理解及び使用促進を広く広報するため、平成30年8月と平成31年2月のジェネリック医薬品軽減額通知の送付時期に合わせて電車中吊り広告を実施。
- 平成31年2月は**千葉県、健康保険組合連合会と連名**で実施。

⇒ **平成31年度も引き続き実施（8月、2月）を予定しています。**

(平成30年8月)



(平成31年2月)

※現在掲載中



※掲載路線は内房、外房線、総武本線、成田線、東金線、鹿島線（特急、快速を除く）
 ※平成31年度は中央総武線で実施を予定

2. ジェネリック医薬品軽減額通知サービス

- 協会けんぽでは、平成21年度より毎年度8月と2月に先発医薬品をジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担の軽減額をお知らせする、「ジェネリック医薬品軽減額通知」を対象者の方へお送りしています（過去の実施状況は裏面参照）。
- 平成31年2月は**5つの健康保険組合に同時実施に協力いただきます。**

(キョーマン健康保険組合、勝又健康保険組合、京葉銀行健康保険組合、千葉県自動車販売健康保険組合、雇用支援機構健康保険組合)

⇒ **千葉県内の保険者が同時期に実施することで、より効果的な取組になると考えています。**

【ジェネリック医薬品軽減額通知サービスの軽減効果額一覧】

年度	通知件数	切替件数	切替率	コスト	軽減額(※) / 年
21年度	145万件	38万件	26.2%	7.5億円	69.6億円
22年度	55万件	11万件	21.5%	4.7億円	16.8億円
23年度	105万件	25万件	23.8%	5.0億円	39.3億円
24年度	124万件	31万件	25.2%	4.8億円	48.0億円
25年度	184万件	47万件	25.5%	2.4億円	83.1億円
26年度	330万件	89万件	26.6%	3.9億円	157.7億円
27年度	375万件	107万件	28.5%	4.0億円	188.5億円
28年度	610万件	154万人	25.3%	6.1億円	270億円
29年度	703万件	215万人	30.5%	7.7億円	435.6億円
累計	2,630万件	716万件	27.2%	-	-

※ 1ヶ月の軽減効果額を年間に換算(×12ヶ月)した単純推計

※ 平成30年度については8月に第1回目を実施済みであり、2月に第2回目を実施予定

3. その他

① 薬局別ジェネリック医薬品使用割合通知の送付 (平成29年10月、平成30年8月に実施)

⇒ 保険薬局ごとのジェネリック医薬品使用割合を送付することで、自薬局の傾向や立ち位置を確認いただくことで、使用促進を図る。

② 医療機関への訪問

⇒ ジェネリック医薬品の使用促進を図るため、医療機関を訪問し、現状や抱えている課題等についてヒアリングを実施。

③ お薬手帳カバーの配布

⇒ ジェネリック医薬品の使用促進を記載した、お薬手帳カバーを千葉県薬剤師会を通じて配布。

④ ジェネリック医薬品安心使用促進セミナーの開催 (平成31年3月7日)

⇒ 薬剤師を中心とした医療関係者を対象としたセミナーを千葉県と共同で開催。